



観光庁後援「DMOセミナー・情報交換会」を全国で開催

2019年7月1日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(社長:金杉 恭三)と、一般社団法人地方創生パートナーズネットワーク(代表理事:村松知木、以下R-NET)は、観光事業者向けに「DMO^{*}セミナー・情報交換会」を全国各地域で開催していきます。

本セミナーは、観光庁の後援を受け、全国の観光庁DMO登録法人(以下、DMO)と連携し開催します。

※DMO…Destination Management Organization の略。

地域の多様な関係者を巻き込みつつ、科学的アプローチを取り入れた観光地域づくりを行う舵取り役となる法人。

1. 取組みの背景

当社は2016年に「地方創生プロジェクト」を立ち上げ、地域の「まち・ひと・しごと」に係る課題解決に役立つメニューを提供することにより、地方公共団体や地域金融機関等の地方創生取組み支援を開始しています。また、観光事業振興に向けたオープンイノベーションイベントの開催や医療機関からの取引信用保険の引受を通じた外国人観光客受入態勢の安定化を図るなど、地域の観光課題への解決支援を行っています。

一方、R-NETは「地方創生推進人材の育成・確保」を目的に、自治体やDMOのアドバイザー業務や、パートナー企業と連携し、観光地の課題に関するDMOセミナーを主催しています。

現在、全国のDMOでは訪日外国人旅行者の受入環境整備が推進され、観光立国基本推進計画において”観光は地方創生の切り札である”とされている一方、災害・事故等へのリスクへの備えも提唱されています。

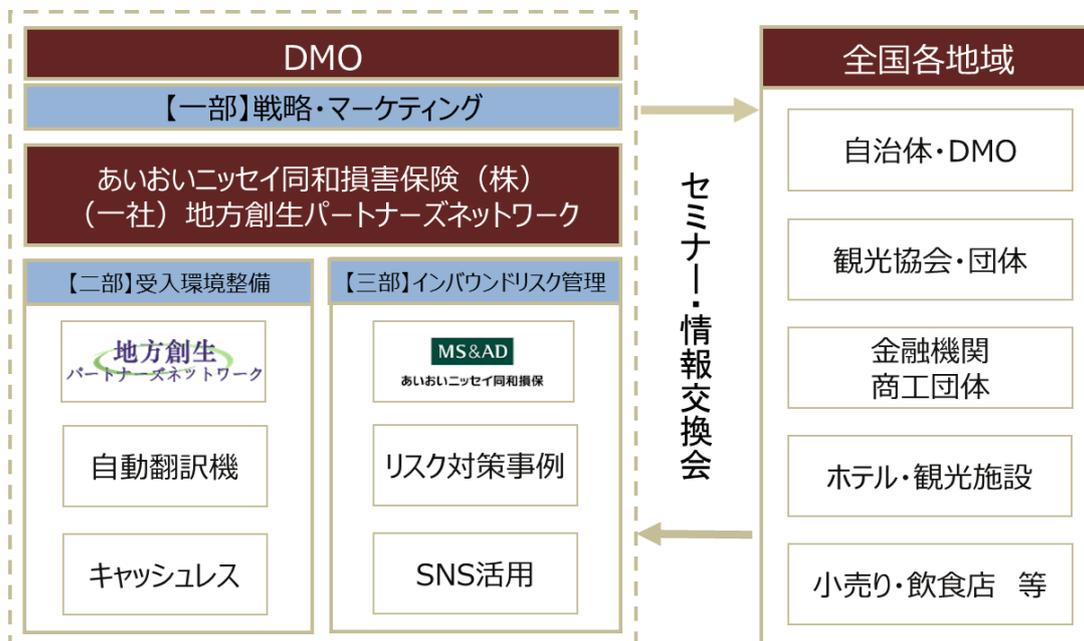
両社はこのような背景から、地方公共団体・商工団体・金融機関などと連携して、地域の観光事業者を対象に、観光庁後援の「DMOセミナー・情報交換会」を全国各地域で開催することで、DMOを核とする観光地づくりの推進貢献に取り組むこととなりました。

2. 今後について

セミナー共催の第一回として、7月2日(火)に北海道旭川市において観光庁・(公社)日本観光振興協会・(公社)北海道観光振興機構・旭川市が後援する「DMOセミナー・情報交換会」を(一社)大雪カムイミントラDMOと共催します。

今後も当社は各地域の地方公共団体・DMO・商工団体・金融機関などと連携して全国各地で「DMOセミナー・情報交換会」の開催等を通じ、地方創生に貢献してまいります。

【DMOセミナー・情報交換会イメージ】



当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



主に貢献しているSDGs目標

